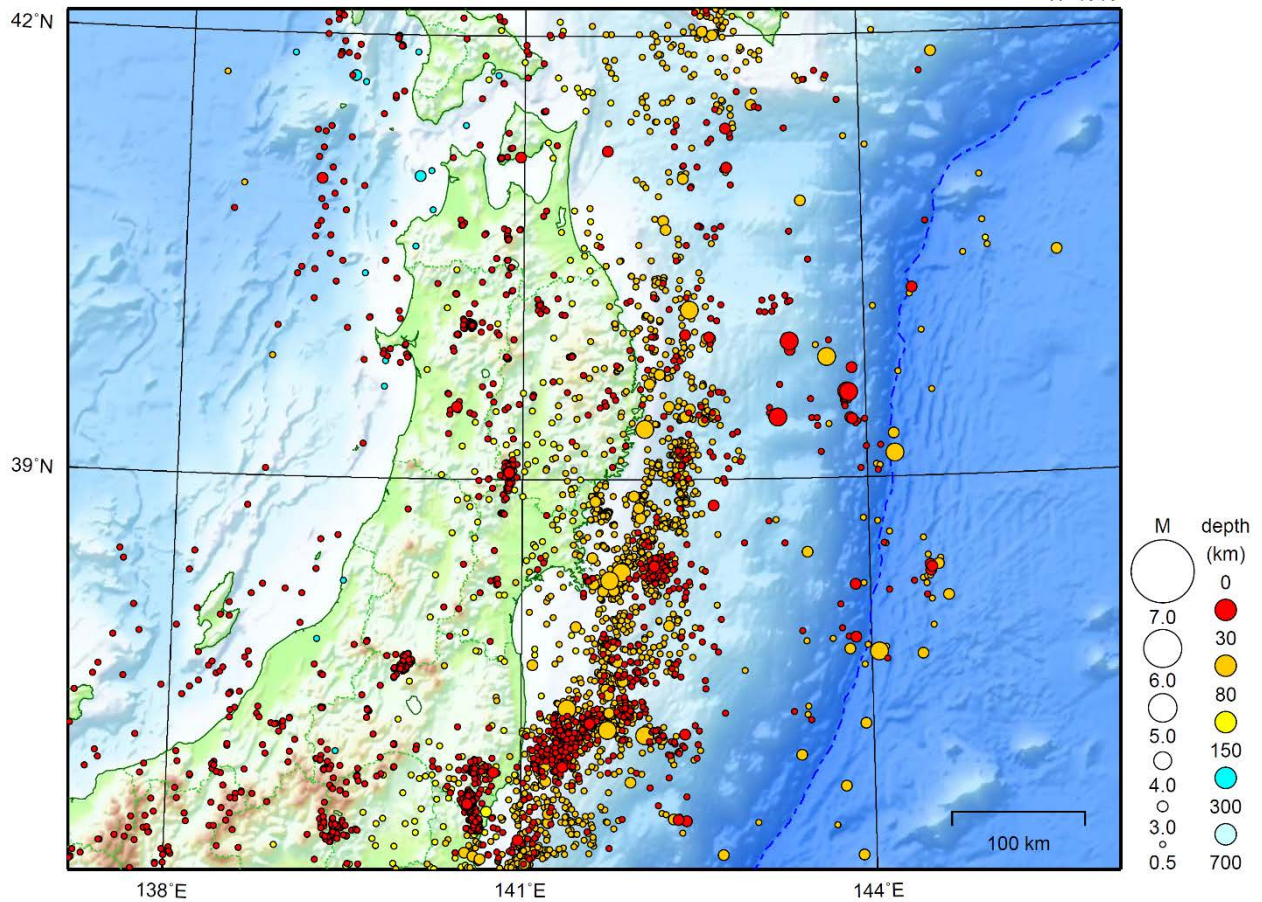


東北地方

2018/04/01 00:00 ~ 2018/04/30 24:00

N=4013



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOPO2v2を使用

特に目立った地震活動はなかった。

(上記期間外)

5月7日に岩手県内陸北部でM5.1の地震(最大震度4)が発生した。

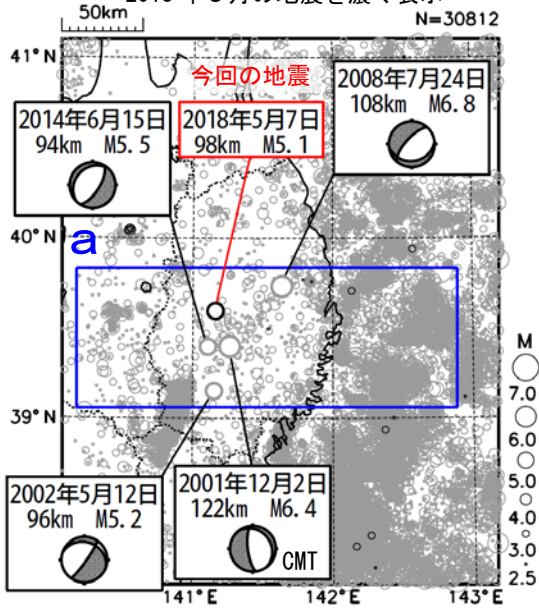
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

気象庁・文部科学省

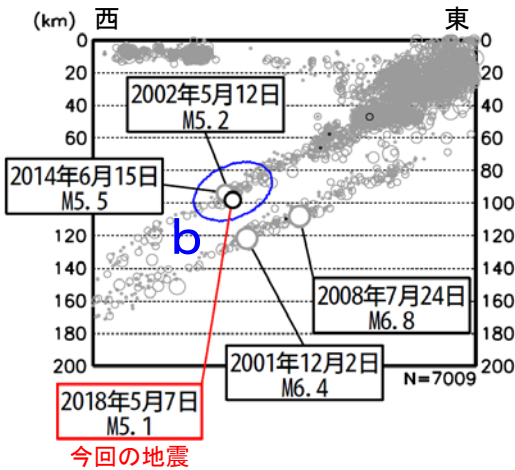
5月7日 岩手県内陸北部の地震

震央分布図

(1997年10月1日~2018年5月7日、
深さ0~200km、M≥2.5)
2018年5月の地震を濃く表示

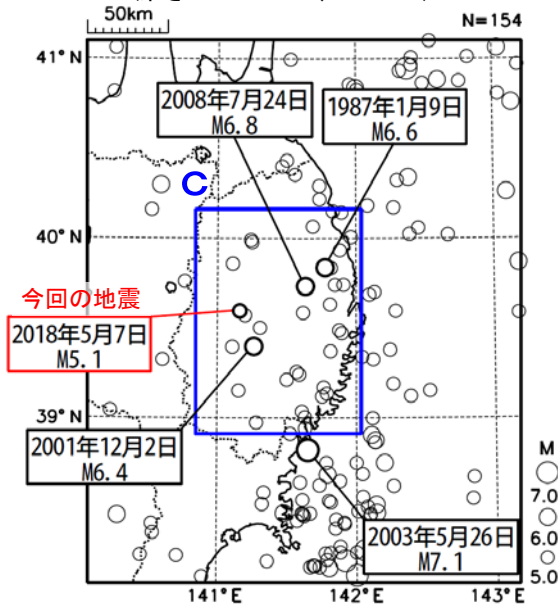


領域a内の断面図 (東西投影)



震央分布図

(1923年1月1日~2018年5月7日、
深さ50~200km、M≥5.0)



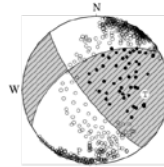
2018年5月7日05時00分に岩手県内陸北部の深さ98kmでM5.1の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、太平洋プレート内部で発生した。発震機構(初動発震機構解)は北北東-南南西方向に圧力軸を持つ型である。

1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近(領域b)では、2002年5月12日にM5.2(最大震度4)と2014年6月15日にM5.5の地震(最大震度4)が発生している。

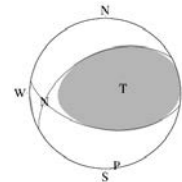
1923年以降の活動をみると、今回の震央付近(領域c)では、M6.0以上の地震がしばしば発生している。このうち2008年7月24日に発生したM6.8の地震(最大震度6弱)では、死者1人、負傷者211人などの被害が生じた(総務省消防庁による)。

今回の地震の発震機構

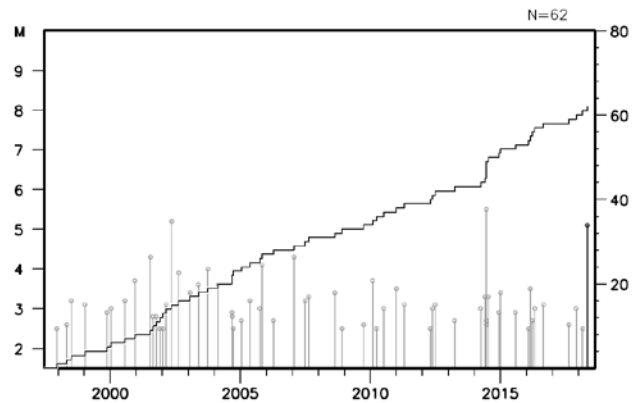
初動発震機構解



CMT解



領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図

